

【趣旨】

- 1 2025年大阪・関西万博の開催に当たり、機会損失とならないよう、地理的優位性を活かし、万博の機運を醸成し、関西観光に誘う。
- 2 各地域が持つ旅行商品・コンテンツに加え、万博対応型の新しい旅行商品・コンテンツ造成。
- 3 事業を一体的かつ総合的に推進することにより、効果的・効率的に事業展開。
- 4 万博開催期間中、観光情報・安全情報の提供等の旅ナカ・サポート等を提供するほか、万博に来場するメディアやエージェント、VIP等に対するFAMを精力的に実施し、関西の広域観光を万博のレガシー化。

【事業内容】

（１）新しい旅行商品・コンテンツ造成

- ①様々な旅行形態を念頭に、SDGsや食等の万博のテーマ等を題材に日帰り型・宿泊型・周遊型・長期滞在型等の新たな旅行商品・コンテンツを造成（目標：100商品）
- ②既存の旅行商品・コンテンツや広域観光ルート、各地でのイベント情報、関西各地の魅力の紹介とともに訴求
- ③旅行商品・コンテンツ造成から販売までの一連の流れを一体的に推進

（２）プロモーション及び様々なチャンネルでの販売促進

- ①万博協会の全面的な協力の下、協会が行う機運醸成活動・誘客活動と連携。来場予約者へのダイレクトマーケティング等を実施
- ②観光庁・日本政府観光局（JNTO）、その他政府関係機関との密接な連携
- ③大規模海外旅行博・商談会への出展、海外メディア・エージェント、来場VIP等を対象とした戦略的・計画的なFAMの実施等
- ④Webサイト、SNS等を通じたデジタルプロモーション、交通拠点における情報発信 等
- ⑤海外エージェントとの連携、OTA、関西MaaSとの接続

（３）旅ナカ・サポート

観光案内所等の連携強化、万博会場における関西観光情報提供、安心安全情報（交通、災害、医療等）の提供

（４）関西広域観光情報ゲートウェイの構築

関西観光本部の公式HP “The KANSAI Guide”の機能強化・充実によるWebゲートウェイ構築

EXPO2025関西観光推進協議会

【実施期間】 2023年度 から 2025年度 （3か年）

【実施体制】 EXPO2025関西観光推進協議会（2023年3月23日設立）

協議会構成

- ① メンバー : ①関西2府8県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県、三重県）及び4政令市（京都市、大阪市、堺市、神戸市）
②府県市と同等の協賛をいただける民間企業・団体
③関西広域連合（観光）及び関西経済連合会
- ② オブザーバー : ①事業に関し一定のご負担を頂ける民間企業・団体
②2025年日本国際博覧会協会、内閣官房国際博覧会推進本部事務局、近畿運輸局、近畿地方整備局、近畿経済産業局、大阪国税局、日本政府観光局等の政府機関
- ③ サポーター : 本事業の趣旨に御賛同・御支援いただける民間企業・団体
- ④ 事務局 : （一財）関西観光本部

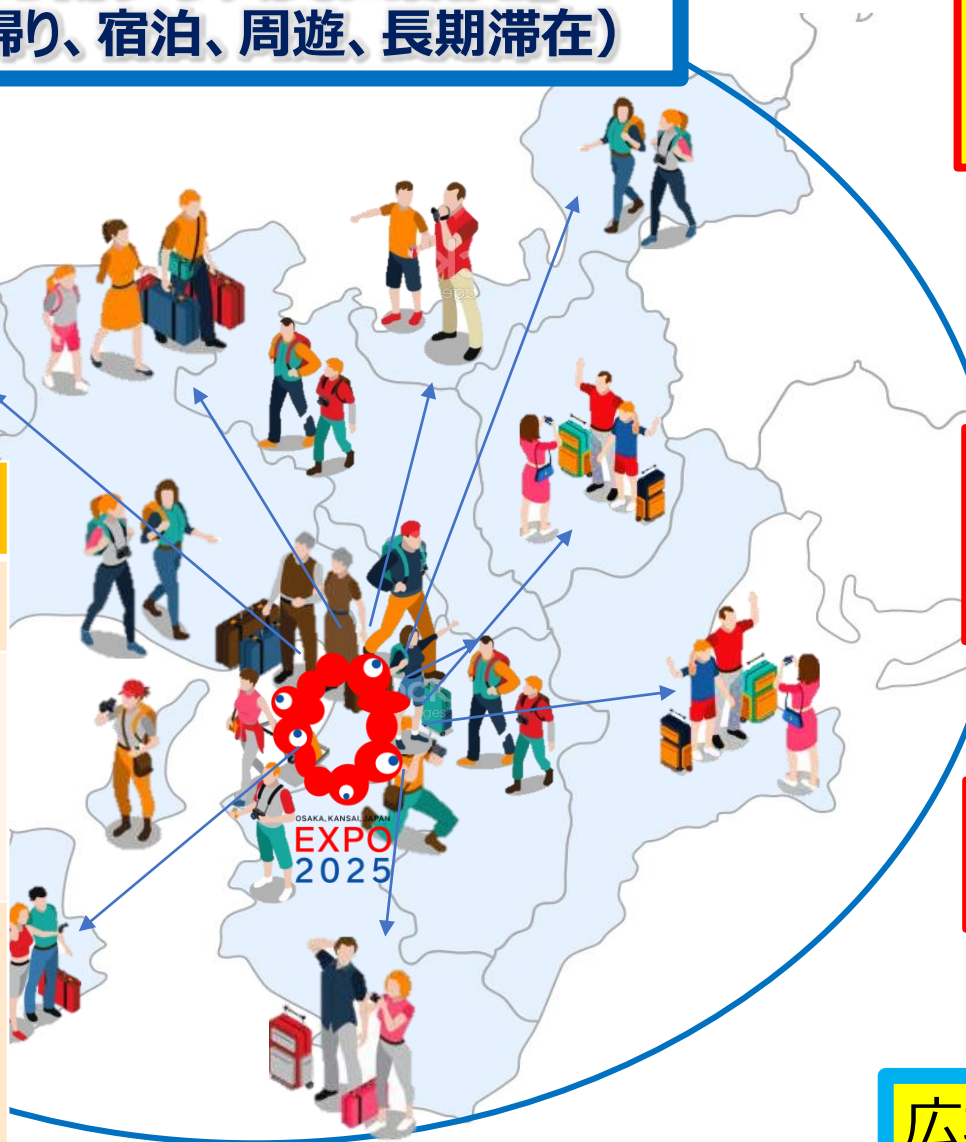
事業 : 「万博プラス関西観光推進事業」の実施
（政府の補助金等を最大限活用し、毎年1億円以上の事業を実施）

「万博プラス関西観光」のイメージ

「万博プラス関西観光」 (日帰り、宿泊、周遊、長期滞在)

【万博のテーマとの連動】

サブテーマ	テーマに関する素材
いのちを救う	復興、防災、安心、健康
いのちに力を与える	自然、国立公園、散策、温泉、歴史、文化、食（酒、和食、ジビエ）、芸術、スポーツ、アドベンチャー、アニメ、音楽、和楽器、笑い、スピリチュアル
いのちをつなぐ	地球環境、農泊、漁業体験、ガストロノミー、伝統芸能、伝統工芸、平和



関西2府8県の官民一丸の推進体制で、万博及び関西観光への誘客のための一貫した事業展開



海外からの万博来場者350万人をメインターゲットに会場から関西一円に送り出し



“KANSAI”の国際認知度を高め、世界の観光デスティネーションに



広域観光の実現を“万博のレガシー”に